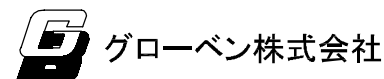
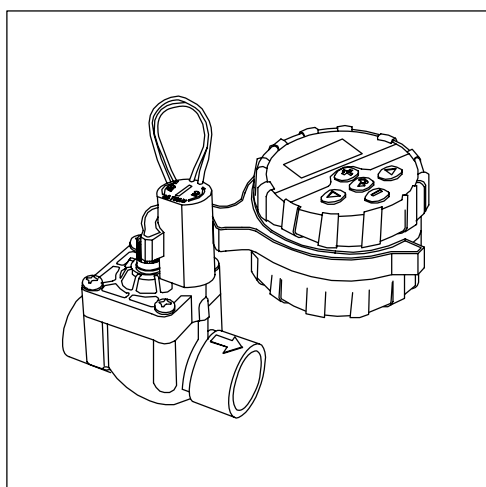


取扱説明書



C10SR100

プロSコントローラー取扱説明書



——— 目次 ———

- | |
|------------|
| 1. ご使用の前に |
| 2. 各部の名称 |
| 3. 取り付け |
| 4. 操作方法 |
| 5. よくあるQ&A |

この度は弊社商品をお買い上げいただきありがとうございます。
 ご使用の前に本書をよく読み、注意事項を守りお使い下さい。
 また、本書は大切に保管しておいて下さい。
 万一不具合、不明な点がございましたら、下記まで気軽にお問合せ下さい。

グローベン株式会社 URL <http://www.globen-water.com>
 Email info@globen.co.jp

本社(営)	〒455-0832 名古屋市港区宝神三丁目1016 TEL 052-381-8000 FAX 052-381-8097
関東(営)	〒336-0926 さいたま市緑区浦和7-24-28 5-102 TEL 048-810-5500 FAX 048-810-5163
関西(営)	〒666-0016 兵庫県川西市中央町18-26 TEL 072-755-8075 FAX 072-755-8077
商品センター	〒455-0025 名古屋市港区本星崎町字南3998-31 TEL 052-619-6788 FAX 052-619-6786

1. ご使用前の前に

注意事項

- ⚠ 本製品は自動散水制御のためのコントローラーです。
別の用途に使用したり、分解、改造しないで下さい。
- ⚠ 本製品を使用する場合は水道水をご使用ください。
汲み上げた水の場合、不具合が生じる場合があります。
- ⚠ 冬季など凍結の恐れがある場合は末端部から
電磁弁内の水抜きをして下さい。電磁弁が破損する恐れがあります。
- ⚠ グローベン自動散水システムはスプリンクラー、ドリップチューブなどの
散水機器に見合った範囲の水圧でご使用下さい。水圧が基準範囲外
の場合、散水が機能しなかったり、機器が破損する場合があります。
(下記参照)
- ⚠ 設置の際には室外機やボイラー等、強い電磁波の発生する機器から
5m程度離してご使用下さい。散水が正常にされない場合があります。
- ⚠ 9Vアルカリ電池以外は使用しないで下さい。故障の原因となります。
マンガン電池は使用しないで下さい。
- ⚠ 保証期間、保証範囲については別紙の保証書をご確認下さい。

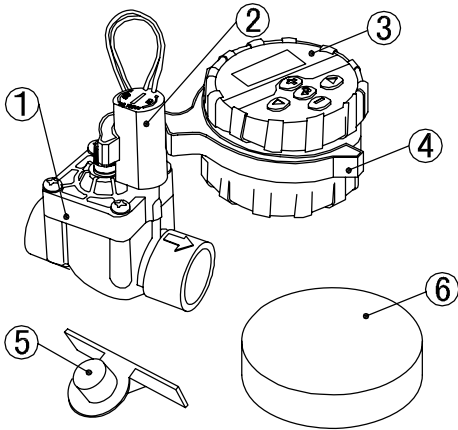
使用 水圧	ドリップチューブ、簡易ポイントタイプ: 150~300 Kpa、 小・中規模スプリンクラー: 200~350 Kpa、大規模スプリンクラー: 300~600 Kpa
------------------	---

商品仕様

サイズ (単位:mm)	一式 (参考寸法)	H150×W160×D100 (取り付け方法により変わります。)
	コントローラー 本体	H60×φ85
	電磁弁本体	H130×W113×D70
重量	コントローラー 本体	390g(9V電池、フタ、ソレノイドを含む) 345g: 電池の無い場合(フタ、ソレノイドは含む)
	電磁弁本体	405g(ソレノイドを外した場合は265g)
電源		9V形電池 1本使用【別売】 アルカリ電池の場合 電池寿命 約1年
設定時間		1分 ~240分
設定回数		1回~9回
設定曜日		曜日指定可能
給水接続口径		25A(電磁弁)
作動水圧		140~1050Kpa

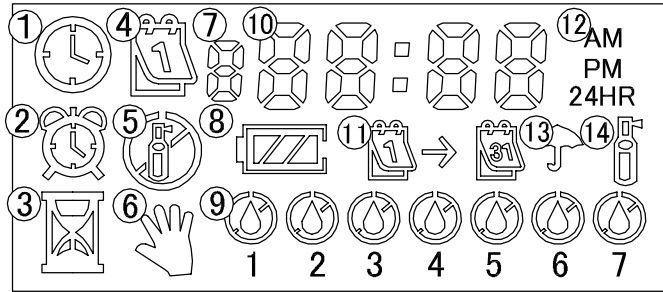
2. 各部の名称

本体各部



- ①SRV電磁弁25(25A)
- ②ソレノイド
- ③コントローラー
- ④マウントクリップ
- ⑤取り付け部品
- ⑥ゴムキャップ

液晶表示

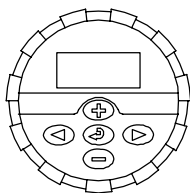


- ①時刻設定(掛時計)
- ②散水開始時刻設定(置時計)
- ③散水時間設定(砂時計)
- ④散水日設定(カレンダー)
- ⑤散水停止
- ⑥手動散水
- ⑦散水開始回数
- ⑧電池残量
- ⑨曜日、散水日(*下記参照)
- ⑩時計表示(時刻、散水開始時刻、散水時間)
- ⑪インターバル
- ⑫AM/PM/24HR
- ⑬センサーオフ
- ⑭散水中

*曜日表示

表示	1	2	3	4	5	6	7
曜日	日	月	火	水	木	金	土

操作ボタン

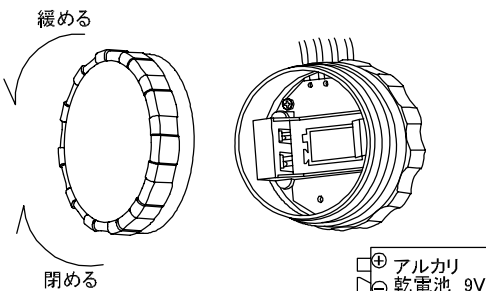


- エンター
ENTERボタン
- 設定ボタン
- 変更ボタン
- 設定切替
決定
- 設定項目切替
- 数値増減

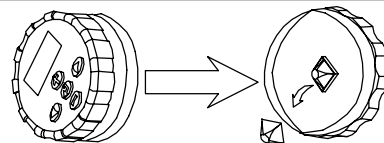
ENTER
ENTERボタンの切替サイクルは
P.16のボタンサイクル表を参照下さい。

電池の入れ方

- ◆裏側のフタを回して取り外し、電池を入れて下さい。
アルカリ9V乾電池(別売り品):1個使用



フタを閉めると液晶表示が
すぐに消えてしまう場合



フタの真ん中にある灰色の部品(電池押さえ)が
緩衝する場合は部品を外してからフタを閉めて下さい。
(接着してありますが、強くスライドすると外れます。)
※省電力機能との混同に注意(P.6参照)

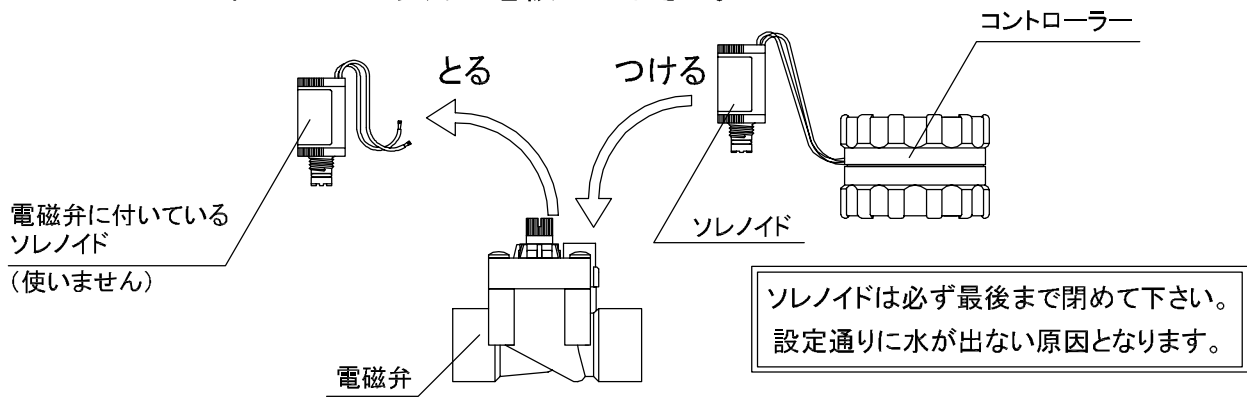
各部の名称

3.

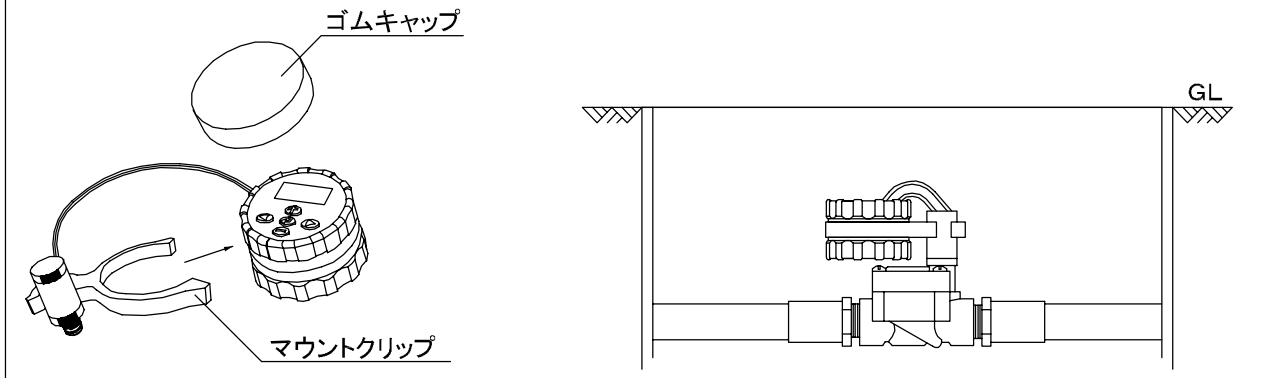
取り付け

本体

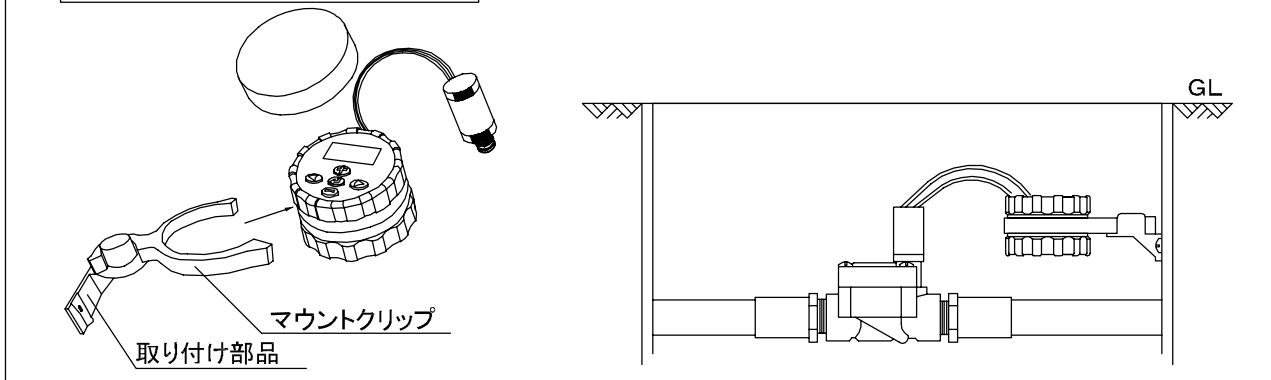
- 1: 散水用の埋設配管に電磁弁を取り付けます。接続は25Aメスネジです。
口径が異なる場合は適宜変換して下さい。
(別売品で13A、20A用の変換アダプターも用意しております。)
- 2: 電磁弁に付いているソレノイドをはずします。(このソレノイドは不要です。)
- 3: コントローラーの固定方法は2種類あります。下図を参考にして、ソレノイドに取り付ける方法と、ボックスに取り付ける方法を選択して下さい。
- 4: コントローラーに付いているソレノイドを電磁弁に取付ます。
- 5: コントローラーにゴムキャップを被せて下さい。



ソレノイド取付け



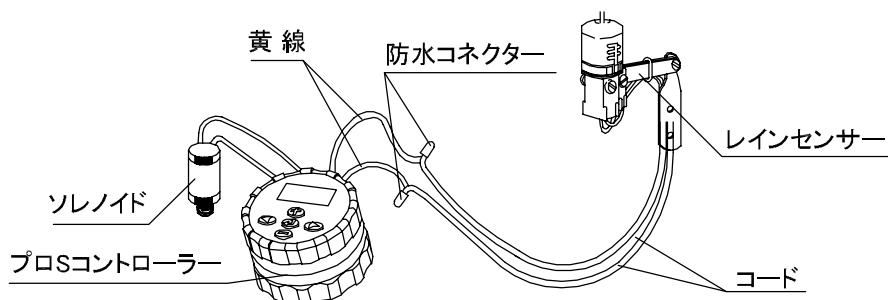
ボックス壁面取付け



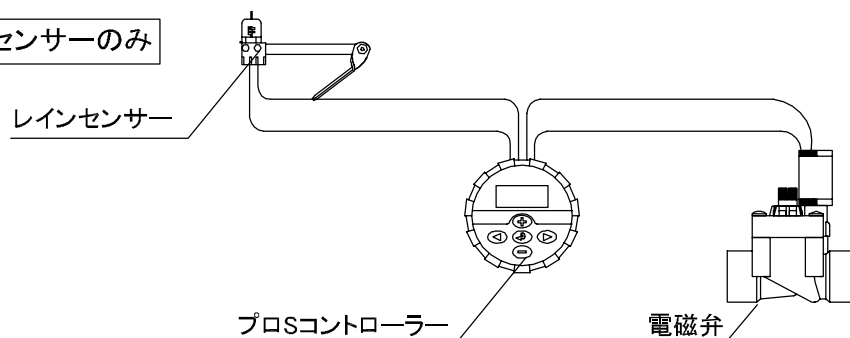
センサー

※コントローラーの電池を抜いてから接続して下さい。

コントローラーから出ている黄色線を切断し、センサーのコードと接続して下さい。
 接続部分には防水コネクター(別売品)を使い、保護して下さい。
 ※センサーを複数併用する場合は、下図を参考に直列配線で行って下さい。
 ※モイスターセンサーは取り付け出来ません。

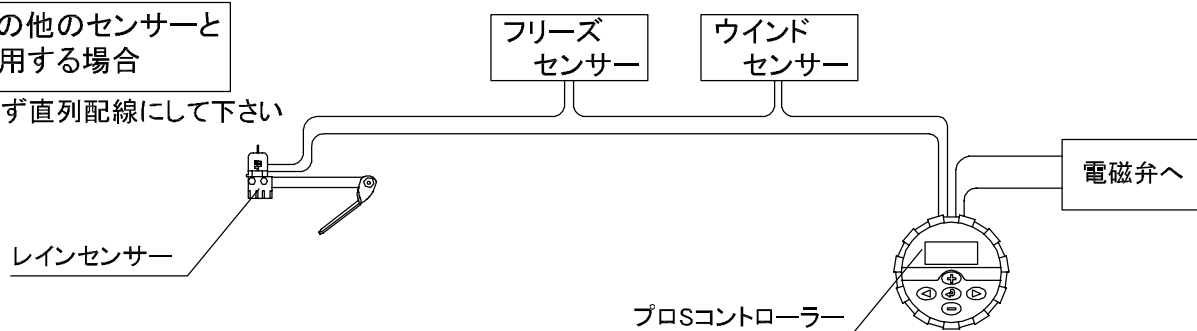


レインセンサーのみ



その他のセンサーと併用する場合

注:必ず直列配線にして下さい



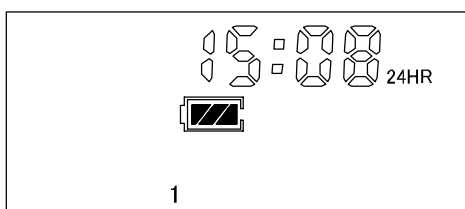
※自動散水センサーOFFのバイパス回路は組み込まれておりません。
 センサー作動中に散水をしたい場合は手動散水にて行って下さい。(P.14参照)

4. プロコントローラー操作方法

液晶表示とコントローラーの状態

このコントローラーはバッテリーセーブのため、操作時のみ液晶が表示される仕様になっています。いずれかのボタンを一回押せば液晶が表示されます。(1分間ボタン入力が無いと自動で消えます。)

自動散水待機

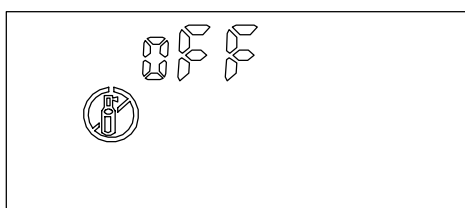


「時間」と「分」の間の「:」(コロン)が点滅している状態
設定された時刻になると散水が始まります。
1～7の曜日表示は、どれか一つだけ点灯しています。
電池残量は満タンの状態です。

電池の蓄電量が減ると表示が変わります。
右図の状態になったら電池交換して下さい。

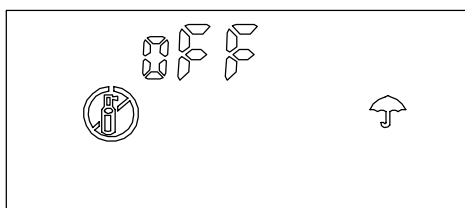


システムOFF(散水停止)



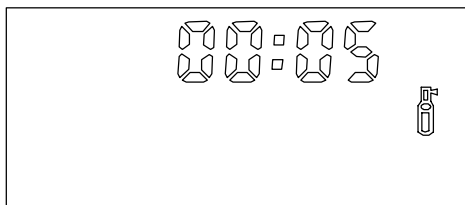
OFFとスプリンクラーのマークが点灯している状態
自動散水されません。
(P.14参照)

散水休止(センサー作動中)



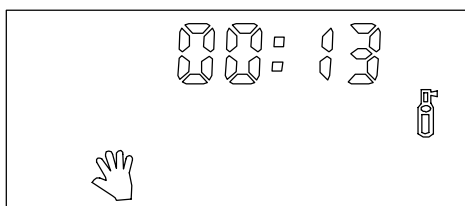
OFFとスプリンクラー、傘のマークが点灯している状態
自動散水されません。
手動散水可能。(P.14参照)

自動散水中



スプリンクラーマークが表示されている状態
散水の残り時間が表示されます。

手動散水中



スプリンクラーマークが表示されている状態
開始前に散水時間を変更できます。
散水の残り時間が表示されます。
(P.14参照)

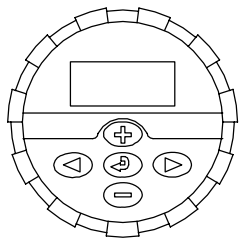
操作方法の目次

- ⌚ i. 現在時刻の設定 8
- 🕒 ii. 散水開始時刻の設定 10
- 🕒 iii. 散水時間の設定 11
- 📅 iv. 散水日の設定 12
- 👉 v. 手動での散水 14
- 🔌 vi. システムOFF 14

⌚ i. 「現在時刻」の設定

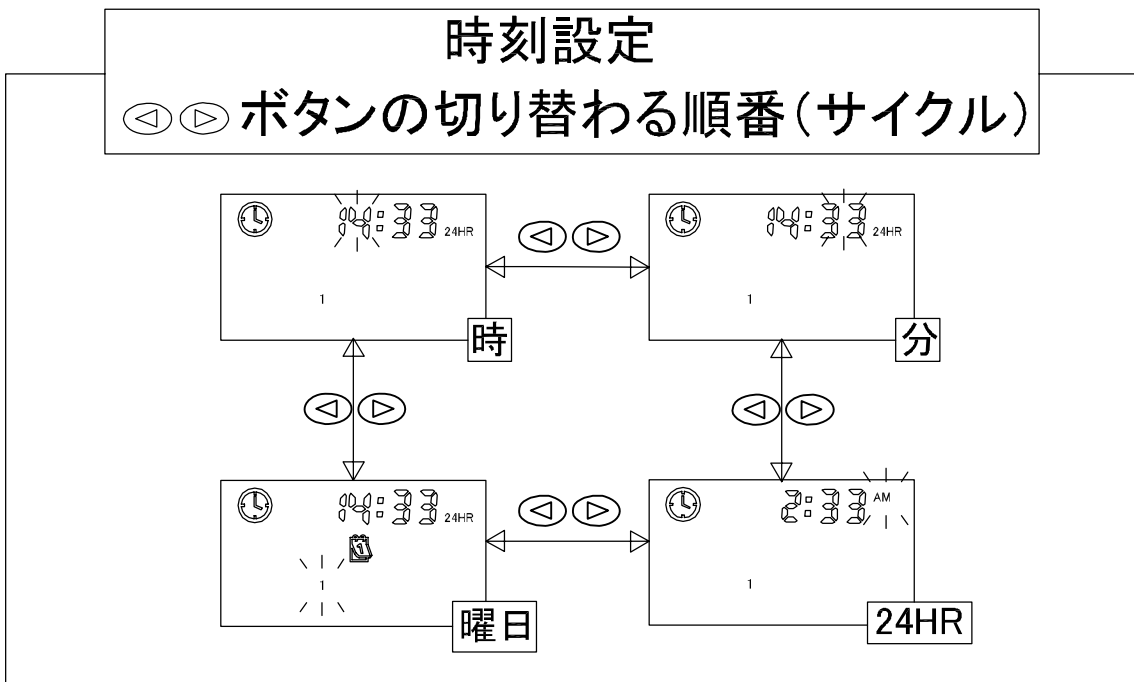
※ボタンを押さない状態が1分程続くと、自動的に液晶が消えて、省電力状態になります。
いずれかのボタンを一回押せば液晶が表示されます。

・電池を入れた後はいずれかのボタンを一回押すと、設定出来る状態になります。



- ⌂ エンター ENTERボタン 設定切替 決定
- ◀ ▶ 設定ボタン 設定項目切替
- ⊕ ⊖ 変更ボタン 数値増減

⌂ エンター
ENTERボタンの切替サイクルは
P.16のボタンサイクル表を参照下さい。

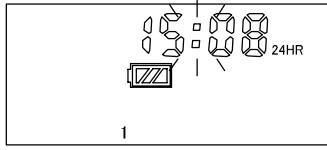


操作方法

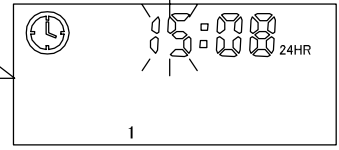
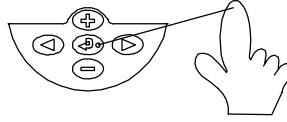


i. 「現在時刻」の設定

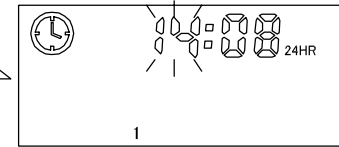
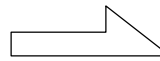
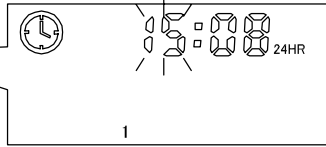
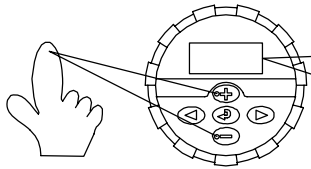
①待機状態から ボタンを押します。



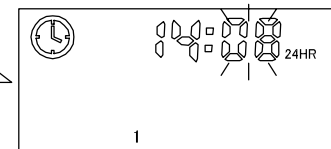
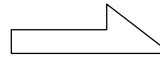
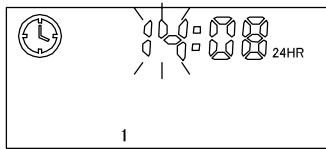
ボタンを押すと表示が切り替わります。



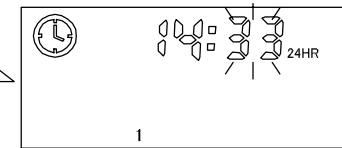
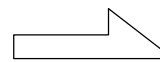
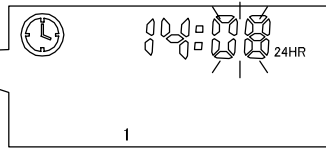
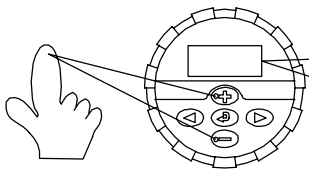
② ボタンを押して、現在の時刻にあわせます。



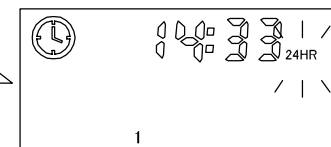
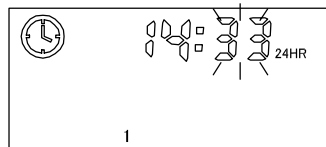
・入力を終えたら ボタンを1回押します。(点滅箇所が時刻から分に切り替わります。)



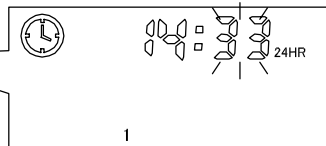
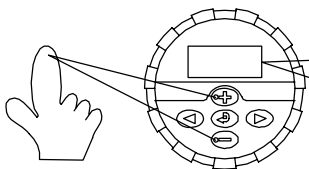
③ ボタンを押して、現在の分にあわせます。



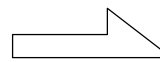
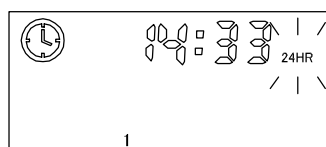
・入力を終えたら ボタンを1回押します。(点滅箇所が分から切り替わります。)





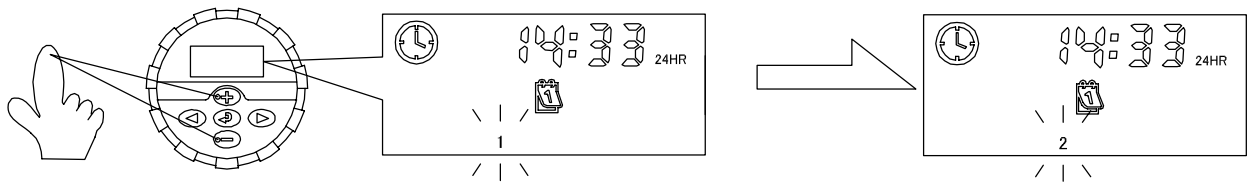
④ ボタンを押すと、「24HR」表示と「AM/PM」表示を選択出来ます。



・入力を終えたら ボタンを1回押します。(カレンダーが表示され、点滅箇所が切り替わります。)





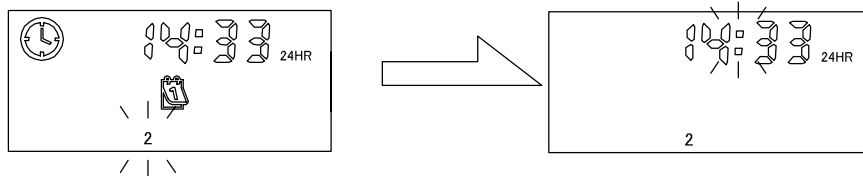
⑤   ボタンを押して、曜日をあわせませす。(下表参照)



*曜日表示

表示	1	2	3	4	5	6	7
曜日	日	月	火	水	木	金	土

- 続けて散水開始時刻を設定する場合は  を1回押します。(次ページに続く。)
- 設定を終える場合は  ボタンを数回押して、自動散水待機状態にします。(点滅箇所を「:」にします。)



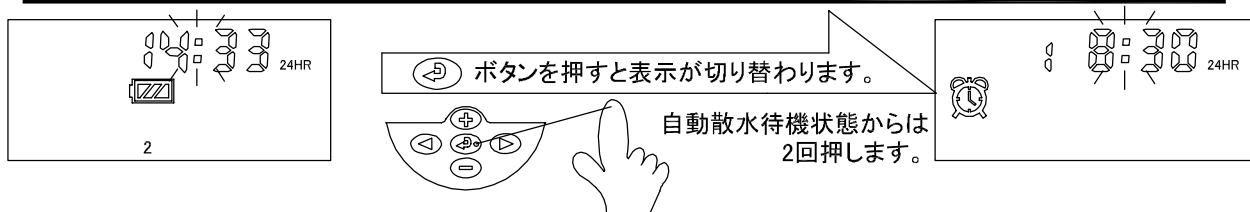


ii. 散水開始時刻の設定

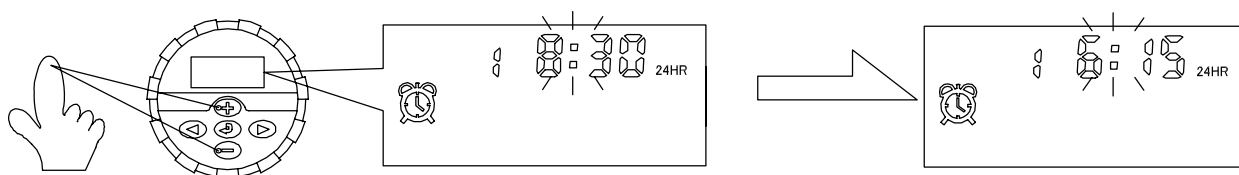
ポイント

開始時刻は5分ごとの設定になります。
◀▶ ボタンで散水開始時刻の回数が切り替ります。
最大9回まで設定可能です。

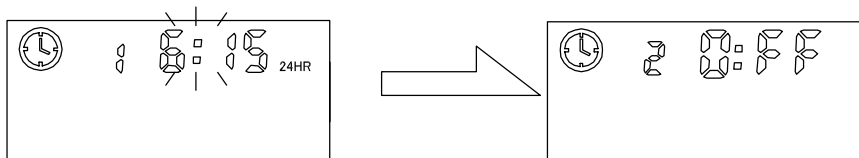
① 置時計マークが表示されるまで ⏪ ボタンを押します。



② + - ボタンを押して、散水を開始したい時刻にあわせます。(5分単位です。)



・入力を終わったら ▶ ボタンを1回押します。(表示が「1回目」から「2回目」に切り替ります。)



・2回目を続けて入力出来ます。(1日の散水回数が1回の場合は必要ありません。)

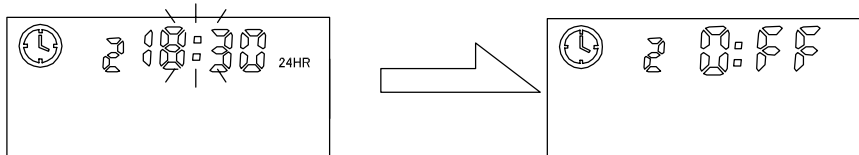
②の繰り返しで最大9回まで散水開始時刻の設定が出来ます。

すべての設定が完了したら ⏪ を数回押して、自動散水待機状態にして下さい。

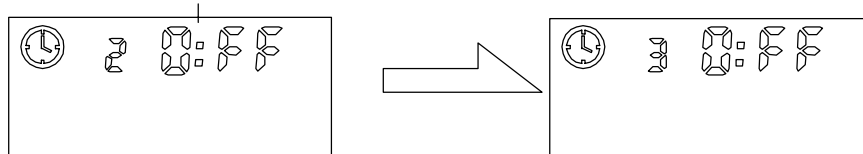
散水の回数を1日2回から1日1回に変更する場合

2回目の散水開始時刻を設定出来る画面に変更します。(上記①、②参照)

- ◀▶ ボタンを押すと開始の番号が切り替ります。
- + - ボタンを押して、OFFにあわせます。 23:55と0:00の間にOFFがあります。



・入力を終わったら ▶ ボタンを1回押します。(表示が「2回目」から「3回目」に切り替ります。)



・「3」以降も順番に確認し、終了する場合は ⏪ を数回押して、自動散水待機状態にして下さい。

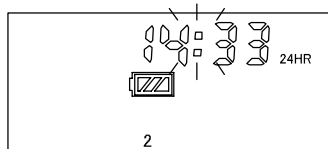


iii. 散水時間の設定

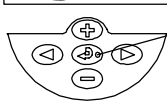
ポイント

散水時間(水を撒く時間)を設定します。
 1分～最大4時間まで設定可能です。(1分単位)
 散水時間は一つしか設定出来ません。
 (EX:1回目と2回目で異なる時間での散水は出来ません。)

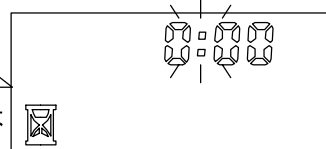
① 砂時計マークが表示されるまで ボタンを押します。



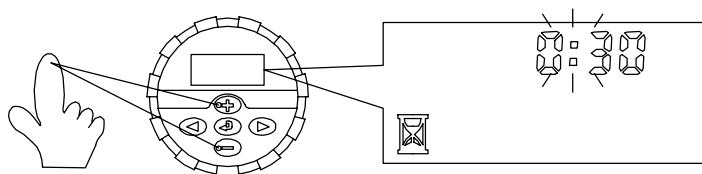
ボタンを押すと表示が切り替わります。



自動散水待機状態からは
3回押します。



② ボタンを押して、散水時間を設定します。



設定が完了したら を数回押して、自動散水待機状態にして下さい。



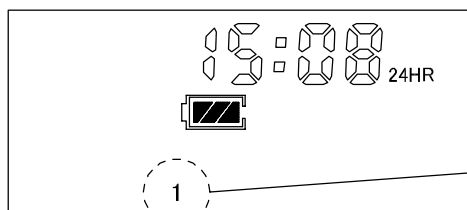
iv. 散水日の設定

ポイント

散水日(水を撒く日)を設定します。
曜日毎に設定可能です。
1~31日おき(2日間で1日だけ散水など)の繰り返し設定が出来ます。

曜日が正しく設定されているか確認して下さい。

自動散水待機中の表示(下図は日曜日に設定してあります。)

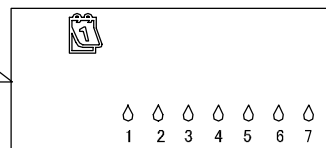
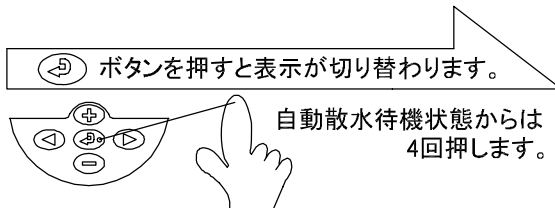
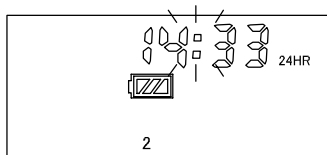


曜日の表示

*曜日表示

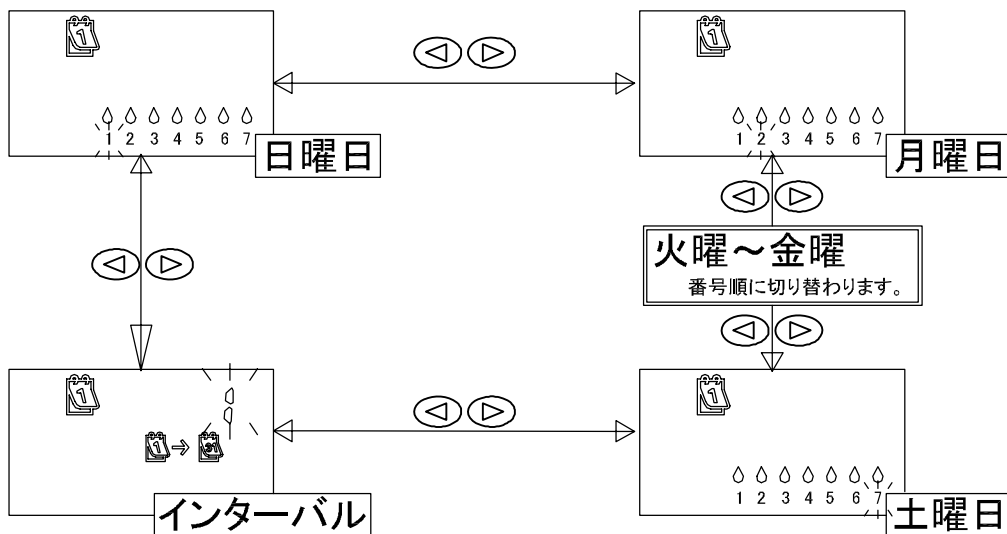
表示	1	2	3	4	5	6	7
曜日	日	月	火	水	木	金	土

① カレンダーマークが表示されるまで ボタンを押します。



散水日設定

ボタンの切り替わる順番(サイクル)



次項に続く

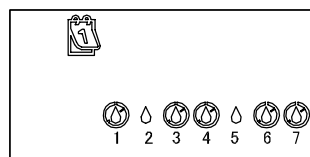
操作方法

表示について

水滴
1 散水します。

水滴
1 散水されません。

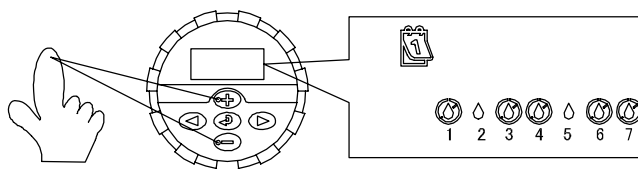
例：月曜と木曜のみ散水する場合は
以下の表示になります。



② ボタンを押して、散水日を設定します。

- ・ ◀ ▶ ボタンを押すと曜日が切り替わります。(P.12参照)
- ・ ⊕ ⊖ ボタンを押して、設定します。

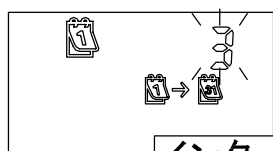
⊕ 散水する時
⊖ 散水しない時



すべての設定が完了したら ⏪ を数回押して、自動散水待機状態にして下さい。

インターバル散水__3日間のうち1日だけ散水する場合

インターバル散水日を設定出来る画面に変更します。(P.12参照)



インターバル

「3」では3日間で1回(2日おき)、
「5」では5日間で1回(4日おき)
「1」の場合は毎日散水されます。

- ・ ⊕ ⊖ ボタンを押して、散水期間を設定します。(1~31まで設定可能)
- ・ 設定が完了したら ⏪ を数回押して、自動散水待機状態にして下さい。

✋ v. 手動での散水

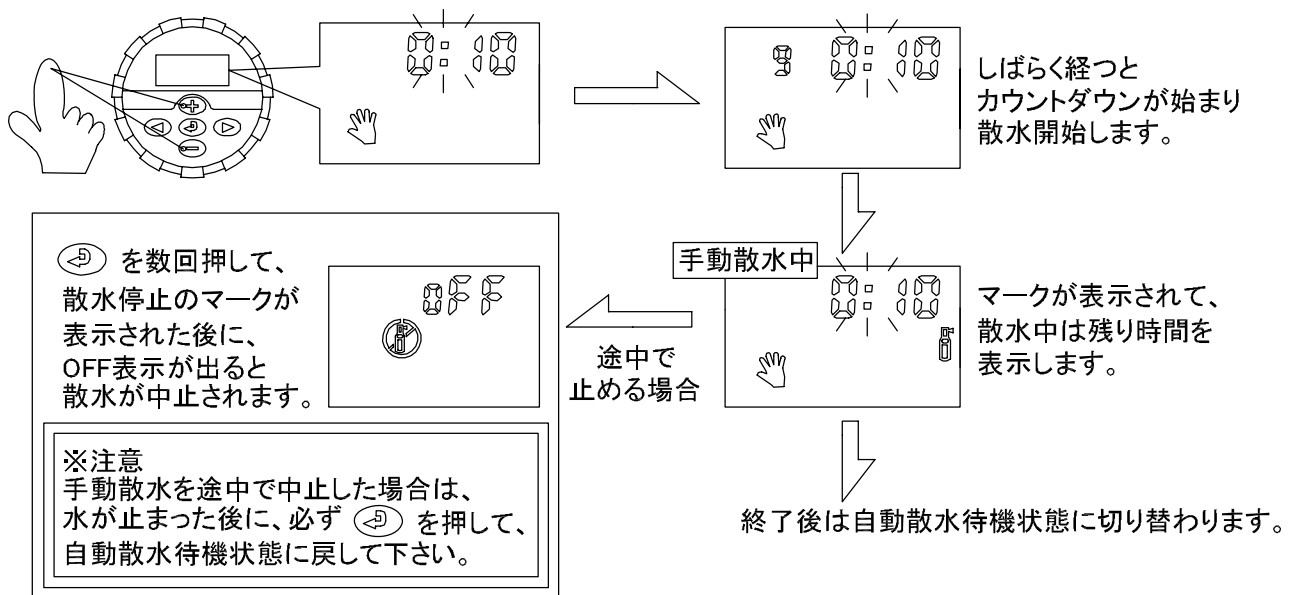
ポイント

手動で散水をします。
1分～最大4時間まで設定可能です。(1分単位)

- ① ✋ 手動散水マークが表示されるまで (▶) ボタンを押し続けます。(約2秒間)



- ② (+) (-) ボタンを押して、散水時間を設定します。



vi. システムOFF(散水停止)

ポイント

設定を残したままで、無期限もしくは1～7日間の
散水停止が出来ます。

システムOFFの設定


- ① (⊗) 散水停止マークが表示されるまで (▶) ボタンを押します。
- ② (⊗) 散水停止マークがしばらく点滅した後、「OFF」が表示され、システムOFFの状態になります。
※OFF表示中に (+) ボタンを押すと、散水停止する日にち(期間)を設定出来ます。* 1～7日まで散水停止期間を過ぎると自動散水待機の状態になります。

システムOFF設定からの復旧

- ① (▶) ボタンを押して、液晶を表示させます。
- ②再度 (▶) ボタンを押して、自動散水待機状態にします。(現在時刻が表示すれば復旧完了です。)

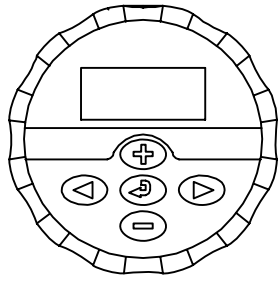
5. よくあるQ&A

ご使用中に異常があった時は下記の次項を点検して下さい。

症状	原因	解決方法	参照ページ
画面表示が されない。	電池切れ	電池を入れ替えて下さい。	P.3
	省電力のため消えている。	ボタンを押して表示させる。	P.6
 マークは表示 しているが水が 出ない。もしくは 水が止まらない。	止水栓で水が止められている	止水栓を開けて下さい。	
	散水機器の不具合 (チューブ切れている等)	スプリンクラー本体やドリップ チューブの切断やチューブの 末端が抜けていないか確認。	
	ソレノイド緩み	ソレノイドをしっかり閉めて下さい。	P.4
	電磁弁が逆に付いている	電磁弁の矢印表示と水の流れ 方向が同じになるように付替る。	
時間通りに自動 散水されない。	設定が正しくない	再度、設定をする。	P.10以降
	AM/PMの間違い	時間を再度設定する。	P.8
	センサー作動中	手動にて散水する。 センサーの制御線を確認する。	P.6、P.14
	システムOFF(散水停止)	自動散水待機に戻す。	P.14
時間や日にちを 設定していない 時に水が出る。	開始時間が複数入力している。	再度、設定をする。	P.10
	散水日指定が異なる。	再度、設定をする。	P.12

※電磁弁やセンサーも再度確認下さい。

※上記以外の症状が見られた場合はお手数ですが、弊社までお問い合わせ下さい。



	エンターボタン
	設定ボタン
	変更ボタン

ボタンサイクル

